

ロータンクフタの変更方法

アメージュVシャワートイレ (V280,V180型)
アメージュCシャワートイレ (C180型)
車いす対応一体型シャワートイレ (K180型)
ベアシアシャワートイレ (B180型)

このシャワートイレは、手洗付ロータンクから手洗無ロータンクへ、またその逆（裏面に記載）にも簡単に変更できます。変更手順は以下の通りです。

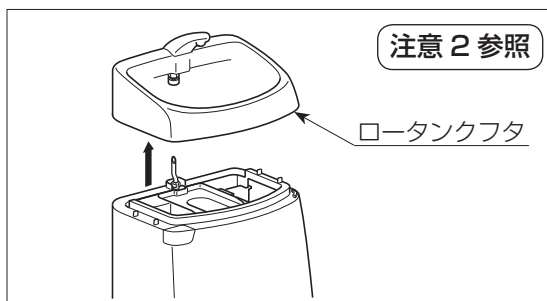
■手洗付を手洗無に変更する場合（手洗無を手洗付に変更する場合は、裏面参照）

1 ロータンクフタ・中フタの取外し

(1) 止水栓を閉めます。

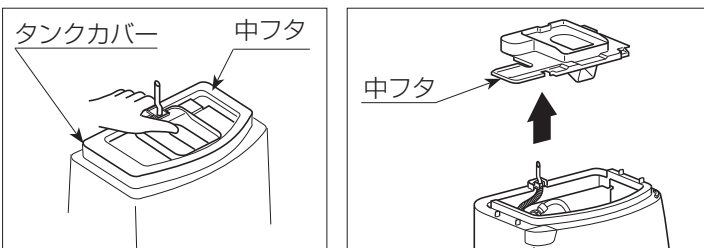
注意1 参照

(2) 既存のロータンクフタを取り外します。



【C180,K180,B180 型の場合】

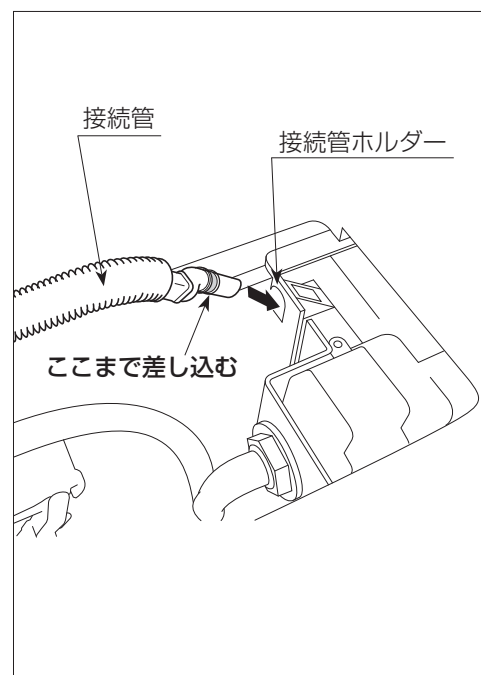
(3) 中フタ中央とタンクカバーをはさむようにして中フタツメの勘合を外し、中フタを外します。



2 接続管の収納

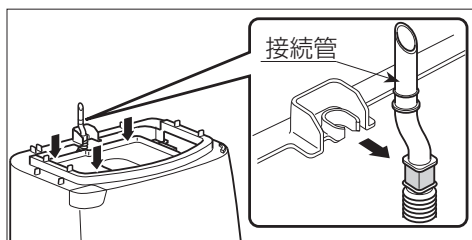
接続管を内タンクの接続管ホルダーに差し込みます。

※接続管は、接続管ホルダーに確実に差し込んでください。

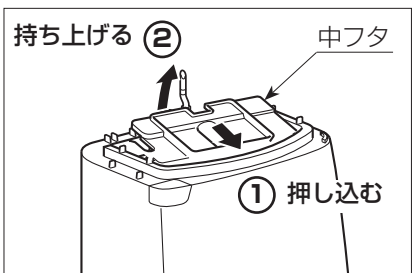


【V280,V180 型の場合】

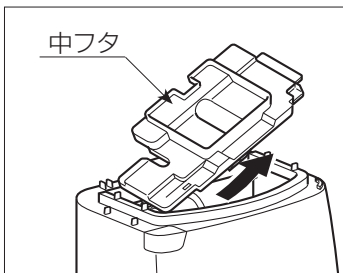
(3) タンクから接続管を外し、中フタツメ3カ所（図中矢印）の勘合を外します。



(4) 中フタを手前に押し込みながら、後部を持ち上げます。



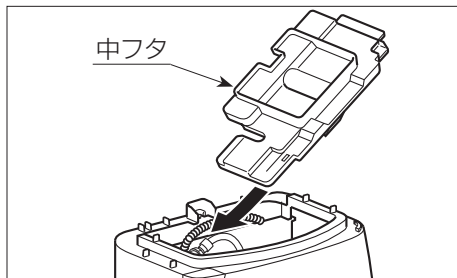
(5) 中フタの右側から引き出して外します。



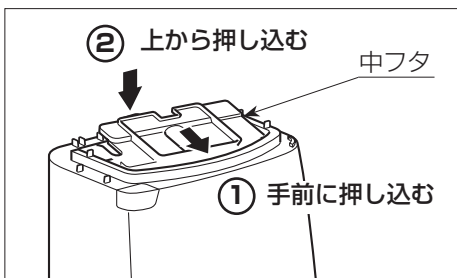
3 手洗無ロータンクフタの取付け

【V280,V180 型の場合】

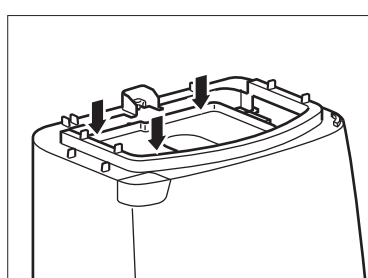
(1) タンク左手前から中フタを差し込みます。



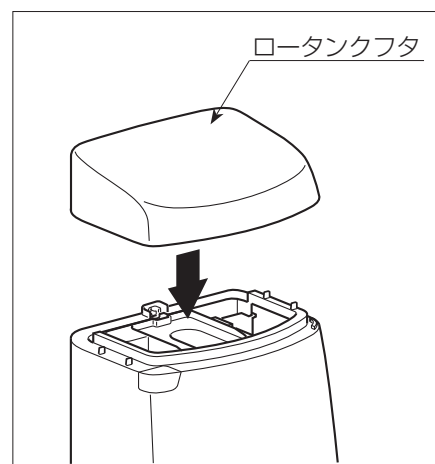
(2) 中フタを手前に押し込みながら、後部を上から押し込みます。



(3) 中フタのツメ3カ所（図中矢印）を押さえます。



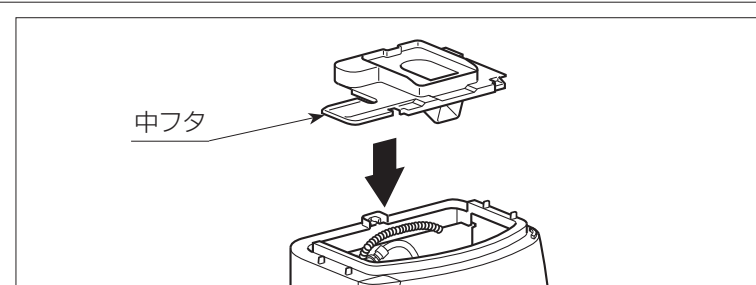
(4) 手洗無用ロータンクフタを取り付けます。



(5) 止水栓を開きます。

【C180,K180,B180 型の場合】

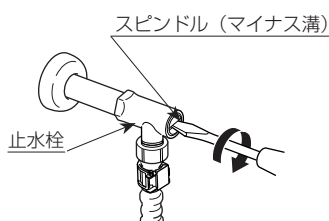
(1) 中フタを取り付けます。



注意1

止水栓のマイナス溝は樹脂製ですので、傷をつける恐れがあります。以下の点に注意してください。

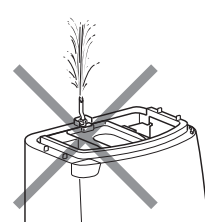
- マイナス溝にあったマイナスドライバーを使用してください。
- 止水栓を開く場合は、固着を防ぐため必ずスピンドルを全開の位置から半回転戻しておいてください。



注意2

ロータンクフタを外す際には、電源を切ってください。

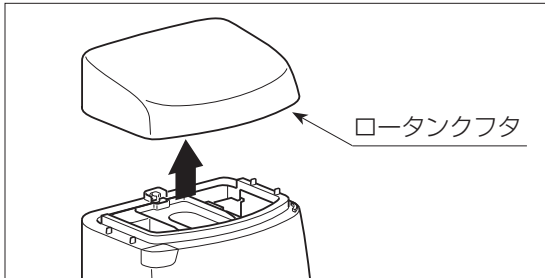
- ※ フルオート便器洗浄が作動して接続管から水が噴き出し、床や壁を濡らす恐れがあります。また、電装部品に水がかかると故障する原因となります。



■手洗無を手洗付に変更する場合 (手洗付を手洗無に変更する場合は、裏面参照)

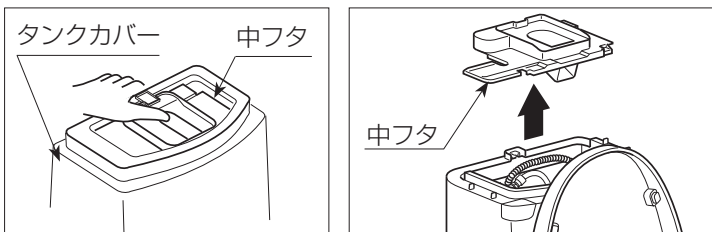
1 ロータンクフタ・中フタの取外し

- (1) 止水栓を閉めます。 **【注意 1 参照】**
 (2) 既存のロータンクフタを取り外します。



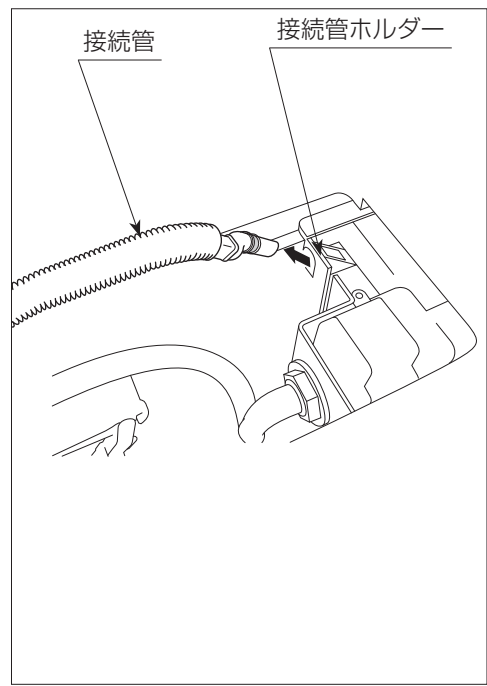
【C180,K180,B180 型の場合】

- (3) 中フタ中央とタンクカバーをはさむようにして中フタツメの勘合を外し、中フタを外します。



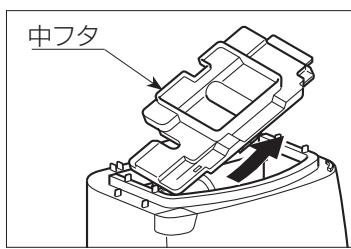
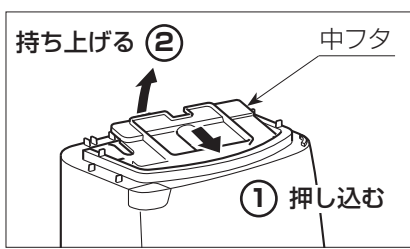
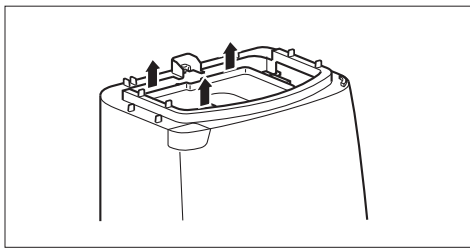
2 接続管の取出し

- 内タンクの接続管ホルダーから接続管を外します。 **【注意 2 参照】**



【V280,V180 型の場合】

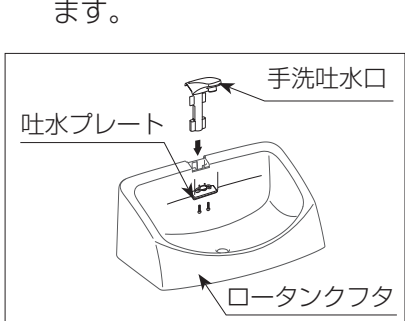
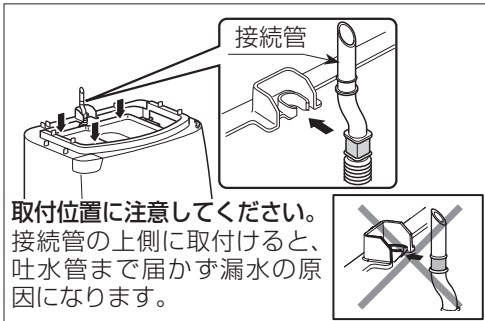
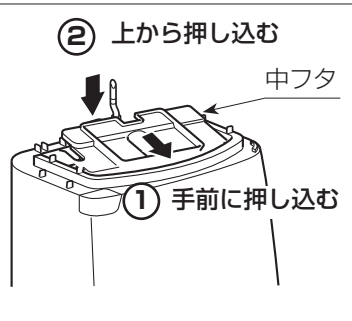
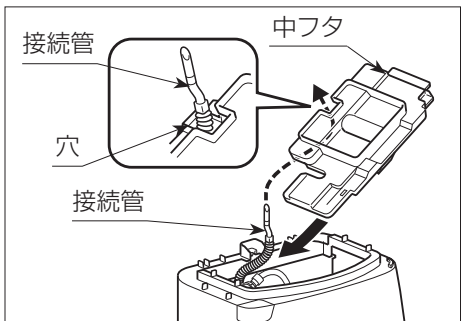
- (3) 中フタツメ 3 カ所 (図中矢印) の勘合を外します。 (4) 中フタを手前に押し込みながら、後部を持ち上げます。 (5) 中フタの右側から引き出して外します。



3 手洗付ロータンクフタの取付け

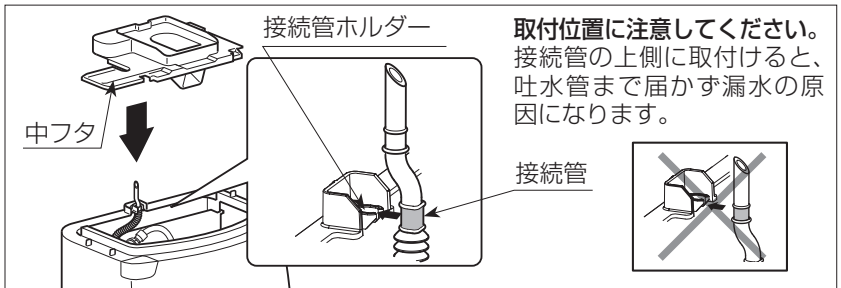
【V280,V180 型の場合】

- (1) 中フタ後部の穴に接続管を通し、タンク左手前から中フタを差し込みます。 (2) 中フタを手前に押し込みながら、後部を上から押し込みます。 (3) 中フタのツメ 3 カ所 (図中矢印) を押さえます。 (4) タンクに接続管を取り付けます。 (5) ロータンクフタ上面から手洗吐水口を取り付け、下面から吐水プレートで固定します。

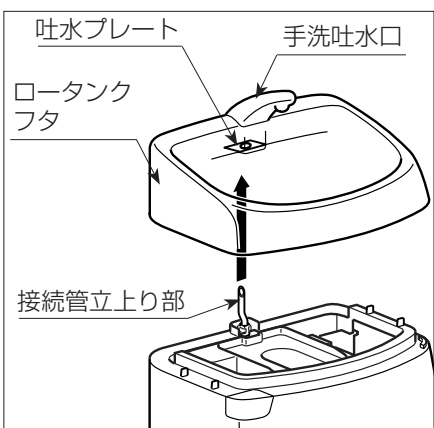


【C180,K180,B180 型の場合】

- (1) 接続管をロータンクの接続管ホルダーの形状に合わせて確実に差し込みます。 (2) 中フタを取り付けます。



- (6) 手洗付ロータンクフタを取り付けます。
 ※手洗吐水口下端(吐水プレート)を、接続管に差し込んでください。 **【注意 4 参照】**

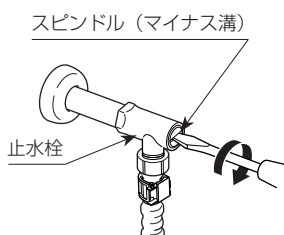


- (7) 止水栓を開きます。

【注意 1】

止水栓のマイナス溝は樹脂製ですので、傷をつける恐れがあります。以下の点に注意してください。

- マイナス溝にあったマイナスドライバーを使用してください。
- 止水栓を開く場合は、固着を防ぐため必ずスピンドルを全開の位置から半回転戻しておいてください。



【注意 2】

接続管を接続管ホルダーから外す際には、電源を切ってください。

- ※ フルオート便器洗浄が作動して接続管から水が噴き出し、床や壁を濡らす恐れがあります。また、電装部品に水がかかると故障する原因となります。

【注意 3】

接続管は接続管ホルダーに確実に差し込んでください。

- ※ 差込が不十分だと漏水の原因になります。

【注意 4】

ロータンクフタが浮いたり、ぐらつく場合は、差し込み不十分ですので再度、差し込み直してください。
 ※漏水の原因になります。